

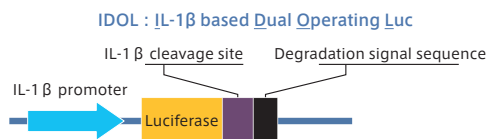
炎症可視化マウス/ アトピー性皮膚炎モデルマウス

※(株)安評センターでは、大学や研究機関などで樹立された遺伝子改変マウスを、ライセンス許諾を受けて販売しております。

※「炎症可視化マウス (IDOL マウス)」は、群馬大学・熊本大学・トランスジェニック社の共同研究により開発されたものです。

炎症可視化マウス (IDOL マウス)

IDOL マウスは、ルシフェラーゼをレポーターとして、炎症性サイトカインである IL-1 β の発現制御を可視化できるレポーターマウスです。



トランスジーンの構造とレポーターの原理

炎症刺激がない時は、NF κ B による IL-1 β の転写誘導が起こらないため、Luciferase 融合タンパク質は発現しない。また、発現しても分解シグナルが作用する。

炎症刺激がある時は、NF κ B による IL-1 β の転写誘導が起こり、Luciferase 融合タンパク質が発現する。Caspase-1 により Luciferase から分解シグナルが除かれる。

(すなわち、**光る**)

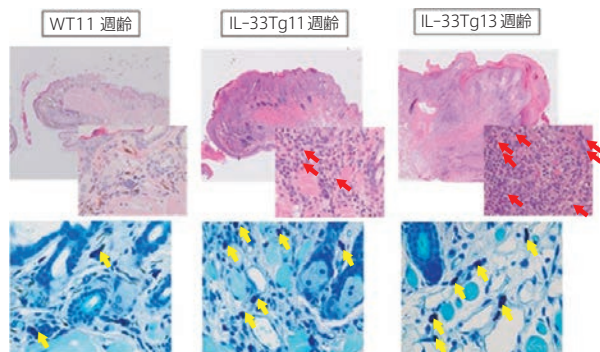
参考文献 Iwawaki, T., et al., *Sci. Rep.*, 5, 17205 (2015).

アトピー性皮膚炎モデルマウス (IL-33 Tg マウス)

皮膚特異的なケラチン 14 プロモーター制御化で IL-33 遺伝子を発現させたトランスジェニックマウスです。

8 週齢以降すべてのマウスで、アトピー性皮膚炎を自然発症することが確認されています。

■病理検査



眼瞼皮膚炎、炎症性細胞浸潤が認められる (赤色矢印)。
肥満細胞についても確認した (黄色矢印)。

参考文献 Imai, Y., et al., *Proc. Natl. Acad. Sci. U.S.A.*, 110 (34), 13921~13926 (2013).

※上記以外の病態モデルマウスも取り扱っています。詳細は Web ページ番号 : 67660 をご覧下さい。

ご注文方法/価格

詳細は当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。

[メーカー : TRG]

アレルギー・自己免疫疾患 モデル作製受託サービス

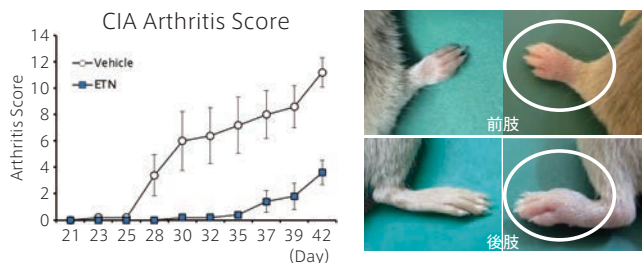
さまざまなアレルギー疾患、自己免疫疾患モデルの作製および薬効評価試験を行います。

アレルギー疾患モデル例

- 喘息
- 結膜炎
- アトピー性皮膚炎
- アナフィラキシーショック

自己免疫疾患モデル例

- 慢性 GvHD
- 重症筋無力症 (MG)
- コラーゲン投与関節炎 (CIA)
- コラーゲン抗体投与関節炎 (CAIA)
- 多発性硬化症 (EAE)
- クブリゾン給餌
- 実験的自己免疫性神経炎 (EAN)



コラーゲン投与関節炎 (CIA) モデル (DBA/1J マウス, 8 週齢, ♀)

特長

- ストレスフリーかつ SPF 環境下での飼育・症状に対する適切なケアにより、健康状態を良好に保ち高品質な疾患モデルマウス/ラットを作製します。
- 方法、作業項目はご自由にカスタマイズできます。また目的に合わせた試験のデザインも承ります。
- ご希望の項目を 1 匹・1 回単位からご依頼いただけます。
- ※すべての動物実験は、高度な技術と徹底した飼育管理により、動物愛護の精神に配慮した環境下で実施しております。

ご注文方法/価格

詳細は当社受託・特注品担当までお問い合わせ下さい。

[メーカー : YNK]